

西鶴賀便り

発行 長野市中心市街地活性化協議会
長野県建築士会ながの支部
協賛 西鶴賀町

町内ガーデンパーティー

8月7日(日)、西鶴賀町公民館前広場で、若連会主催の町内ガーデンパーティーが開催されました。元々は町内交流を目的に、商店会主催が始まりました。この行事。近年、若連会に引き継がれてからは「お互いの顔が分かるように暮らせる町の継承」や「世代間交流の場」として運営され、このたびは感染防止対策を講じて3年ぶりの開催となりました。



当日は、老若男女約40名ほどが参加し、「調理」「配膳」「接客」編成の若連会から振舞われる品々を手に話に花を咲かせました。楽しい夕立にも会いましたが、それもまた一興に。雨上がりの境内では子どもたちが花火を

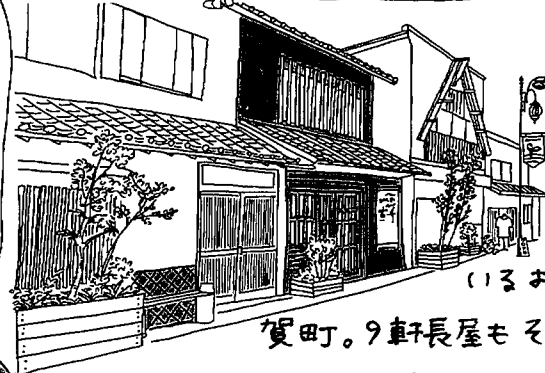
小さい子の面倒を自然にみていた町の子たち。えらいなあ...



楽しみ、若連会(と参加した町の人々が加勢した)木遣りで幕を閉じました。

9軒長屋の緑化進行中

9月17日(土)完成予定
植栽をきれいにして(いるお店やお宅が多い)西鶴賀町。9軒長屋もその景観を盛り上げ(たい!)ということ、8月20日(土)にワークショップを



行い、東から3軒の前に手作りプランターカバーと寄せ植えを置きました。直後から建物に関心を寄せていく人が圧倒的に増えて、緑の力はすごいなあと思う今日このごろです。(お祭り前日に滑り込みセーフで)9月17日(土)にまたワークショップを行ない、残りの建物前にも寄せ木直えが入ります。乞うご期待!!

秋祭り



竹山稻荷神社の秋祭り

九月十八日(日)
午後1:00～子供神輿町内巡行
5:00～若連神輿町内巡行
2:00～おわくおわくお祭り
子供神輿
子供神輿大会
子供神輿大会
子供神輿大会

9月18日(日)に規模を縮小して3年ぶりに開催される秋祭り。今年度は来年につなげるための祭りとして、若連会では感染防止対策を第一優先に、個人を超えて、実働部隊として町を背負う気概にあふれていました。秋祭りがもうすぐやってきます。

西鶴賀町の秋まつり(宵祭り)

つばめタクシー滝沢さんの歴史コラム(特別編)
下町風情漂う商店街に
人の暖かさを感じる秋の夜



子供神輿にはじまる竹山稻荷神社の秋祭りは、木遣り神輿巡行、神楽、舞踊の奉納、子供向けビンゴ大会などが催され、あはれ神輿の宮入りと「町木遣り」でクワイマックスを迎えます。(※今年度は規模を縮小して開催)
この「町木遣り」の始まりは戦前、新築の建前式の祝いで唄われた「棟梁木遣り」とされ、秋祭りでは祝いの場で三曲・五曲をつなげて唄う「先網」を神輿巡行とともに町中の家々に披露して回り、平坦な道を進むときに唄う「小手子」は竹山稻荷神社前の通りで隊列を組んで歩みながら唄います。

口伝で受け継がれてきたこの「町木遣り」は、善光寺木遣りや他町とは曲調が異なりますが、何となくとも一番の見所は「自由な唄い直し(歌詞)がでる」こと。唄い手が相手を想い、即興でその気持ちを歌詞にして唄っています。

秋祭りの活気は、この西鶴賀町で醸成されてきた住民の一体感から来ており、何世代もの年月をかけて人と人をつなげて続けた西鶴賀通りの賜物でもあります。

西鶴賀町は、人家も稀な権堂田んぼに敷かれた「新地ロード」へ腕一本で集まった人々が協力してゼロから作り上げた町。職人気質で堅気・粋な気質にこの地で築いた誇りと人情を持ち合わせています。町木遣りの歌詞に込められる町人の絆は、今の西鶴賀町の原点であり、大きな財産となっています。



発行所
長野市中心市街地活性化協議会
026-267-5323
info@machidakuiri-nagano.jp